

第16回 市長対談

企業誘致による地域経済の活性化



駐日ベルギー王国特命全権大使
リュック・リーバウトさん

津市長前葉 泰幸

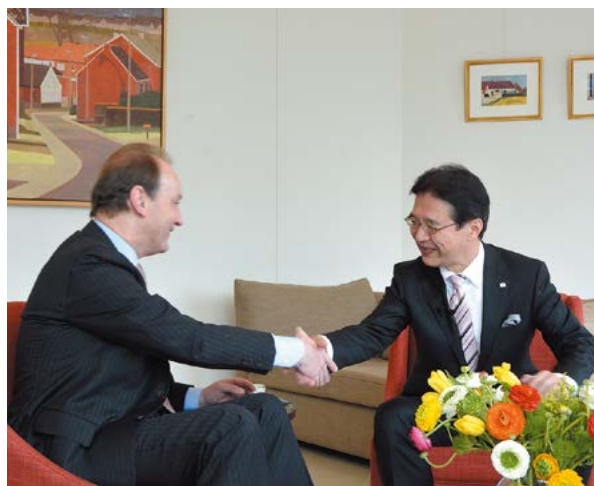
4月22日、東京都千代田区二番町のベルギー王国大使館大使公邸にリュック・リーバウト駐日ベルギー王国特命全権大使を訪問し、企業誘致による地域経済の活性化について、前葉泰幸市長がお話をお伺いしました。

対談は英語で行われましたが日本語訳でお届けします。

市長 本日は大使公邸にお招きいただき、ありがとうございます。

大使 ようこそお越しいただきました。心より歓迎します。初めて前葉市長にお会いしたのは一年半前でしたね。その後も何度か津でお会いし、おもてなしをいただき、とても感謝しています。

市長 こちらの大使公邸は立地も良く、すてきな建物ですね。



大使 ベルギー王国大使館は1925年からこの地にあり、用途ごとに分かれた建物が建っていました。そこに、大使館と大使の住居である公邸、レセプションスペースのほか、スタッフ用の住居やオフィスが一つにまとまった現代的な建物を新築しました。自国のプロモーション活動や日本のお客様をお迎えする施設が整ったのです。

市長 再開発は民間企業と共同で進められたとお聞きしましたが。

大使 日本の建設会社との共同プロジェクトで建設され、モダンで調和のとれた大使館になりました。

市長 さて、大使は2011年の東日本大震災の直後に日本に赴任されたとお聞きしました。それから約3年間、駐日大使を務めておられますが、日本の印象についてお聞かせいただけますか。

大使 大使に着任したのは3月14日で、まさに日本中が哀悼の悲しみに包まれていたころでしたが、全国の自治体から被災地へ